

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域一体となった観光マーケティング活動及び国際山岳リゾートとしての観光誘客インフラの整備		
事業主体 (連絡先)	一社) HAKUBAVALLEY TOURISM (0261-71-1898)		
事業区分	6. 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	3,535,564 円 (うち支援金 :		2,818,000 円)

事業内容

3市村内の自然・歴史景観に優れた24のスポットであるHV八景をグリーン期の誘客素材として、フォトコンテストの開催や優秀作品の写真展を実施し、グリーン期のHVの魅力の発信した。

今後の誘客素材としてのターゲットの設定やエリア内を周遊させる旅行商品の造成に向けて、エリア内の人流動態を調査し、インバウンドの来訪者の属性(出身国)を市村毎に把握した。

サステナブルな観光地を目指し、観光事業者向けにサステナブルなアメニティや商品の展示会を行い、域内観光事業者のサステナブルな事業への支援を実施した。

また、地域食材と地域の酒を組み合わせたガストロノミーメニューの発案に向けた、著名料理家の講演会及びマッチングイベントを開催した。

事業効果

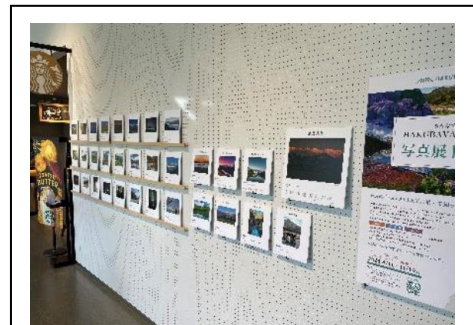
- ① フォトコン応募作品点数 : 891 件
- ② 写真展来場者数 : 29,000 人
- ③ 動態調査 3市村 10 か月間
- ④ SDG s マッチングイベント開催 来場者数 : 40 名
- ⑤ ガストロノミーイベント来場者数 : のべ 60 名
- ⑥ ガストロノミマッチング成立件数 : 約 3 件

今回認知が進んだ八景については、引き続きフォトコン・写真展を開催するとともに、動態調査にて明らかになった、来訪者の出身国を参考に、八景の周遊ルート旅行商品などを確立・販売させ地域の観光業の特にグリーン期の活性化につなげていく。

地域食材と酒を組み合わせたメニューを食を目的とした観光とするよう継続して告知キャンペーンなどを県とも連携し、推進する

今後の取り組み

今後も八景を中心とした周遊観光を誘客の主軸におき、本地域への来訪者数の維持・増加につなげる事業を継続し、本地域の通年観光地づくりへ貢献します。



【八景写真展】

【目標・ねらい】

- ① インバウンド来訪者数増加
- ② 食の満足度数アップ
- ③ SDG s 取組事業者数増加

※自己評価【 A 】

【理由】

インバウンド来訪者数は対前年比6.2%増加。

写真展やフォトコンへの参加数も目標値をクリアした。

食に対する満足度も、アンケート結果良好している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある